

【社会連携ポリシー】

学校法人大覚寺学園（以下、学園）は、「広義の芸術教育を通じて創造性と人間性の涵養に努め、豊かで平和な社会の実現に貢献できる人材を育成する」という建学の理念に基づき、その教育研究の成果を社会に還元し、芸術文化を基調とした社会貢献を果たしていくことを大きな使命のひとつであると考えます。産官学連携および地域社会との連携を通じてその使命を果たすにあたり、嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学（以下、本学）は以下の方針のもとに行動します。

産官学連携および地域連携の推進

- 学園の建学理念に基づく芸術文化を基調とした産官学連携・地域連携を推進します。
- 産業界及び官公庁との連携により研究・教育活動を推進します。
- 研究成果は地域の発展のために活用します。

研究成果の還元と公開

- 研究成果は学生の教育に還元するとともに、産業界や地域との日常的連携を通じ、積極的に外部に公開します。

推進体制の整備

- 産官学連携および地域連携の推進のため、効果的な組織と規程整備を行います。
- 諸規定及び関連ポリシーの遵守に配慮し、社会的理解と賛同が得られる透明性の高い活動推進を目指します。
- 外部からの受入経費については、学内諸規程に従い適正に使用します。